

岐阜県文化財保護協会 令和7年度博物館研修会のご案内

岐阜市歴史博物館 特別展「岐阜城と織田信長」

令和7年度第1回博物館研修会を岐阜市歴史博物館で行います。岐阜市歴史博物館では8月8日（金）から10月13日（月・祝）まで、開館40周年記念特別展「岐阜城と織田信長―発掘成果から考える岐阜城の姿」が開催されます。講堂で学芸員の方に特別展に関する講話・説明をしていただいた後、特別展を観覧する研修会とします。

皆様お誘いあわせの上、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

岐阜県文化財保護協会 会長 馬淵 旻修

1 日 時 令和7年9月3日（水） 午後1時～午後3時

2 会 場 岐阜市歴史博物館（岐阜市大宮町2-18-1 岐阜公園内）

3 集 合 現地集合（岐阜市歴史博物館）

※博物館入口の受付で入館料を払わず、「岐阜県文化財保護協会」の会員であることを伝えて「講堂」にお集まりください。

4 日 程

- ・開始30分前の12時30分から講堂で受付を開始します。
- ・午後1時～2時まで、講堂で特別展に関わる講話をしていただきます。
- ・午後2時～3時まで、特別展会場にて特別展を観覧します。

5 特別展の概要

織田信長の居城として有名な岐阜城は、もとは稲葉山城とも呼ばれ、美濃のマムシ斎藤道三によって、信仰の山から本格的な城郭へ生まれ変わりました。その後、織田信長、池田輝政、豊臣秀勝など主を替え、関ヶ原合戦の前哨戦で落城し終焉を迎えます。

昭和59（1984）年から始まった発掘調査により、岐阜城は信長によって大改修されたことがわかってきました。

今回の特別展では、最新の発掘調査成果や山上部及び山麓居館の出土品、岐阜城に関連する歴史資料から、岐阜城の姿を明らかにします。

6 募集人員 50名

7 参加費 入館料 800円（20名以上参加の場合は700円）

- ・参加費は、講堂で集めます。
- ・岐阜市在住の70歳以上の方、身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・特定医療（指定難病）受給者証又は登録者証の交付を受けている方、岐阜市歴史博物館友の会の方は入館料が無料になりますので、証明できるものをお持ちください。

【参加申込】

令和7年8月27日（水）までに  
電話かQRコードで申込ください。

※土日・祝祭日は事務局閉室



参加申込

岐阜県文化財保護協会

岐阜市藪田南5-14-12

TEL 058-214-9112

緊急時 080-5115-2090（川部）